

入賞作品は、105円から購入可能。気軽にアート作品を楽しめるチャンスを提供
【確定】「ワンダーシード 2010」入賞作品 101 点を販売！

※3月5日(金)より展示会場とウェブで販売開始

<http://www.tagboat.com/>

現代アートのオンラインギャラリー@Gallery TAGBOAT を運営する株式会社ギャラリータグボート(本社:東京都港区、代表取締役:徳光健治)は、新進作家支援活動の一環として、この度トーキョーワンダーサイト主催で開催される若手作家のための公募展「ワンダーシード 2010」入賞作品の販売を一括代行し、展示会場とタグボートウェブサイト上に同時販売する運びとなりました。この度、販売作品の点数や価格帯が確定しましたので改めてお知らせします。

企画背景

「BUY=SUPPORT」(作品購入が若手アーティストの支援となる)をコンセプトに若手アーティストを対象に公募を行い、入賞作品を展示会場にて販売する「ワンダーシード」。その企画趣旨に賛同し、タグボートは「ワンダーシード 2010」の入賞作品の販売を全面的に代行し、展示会場並びにタグボートウェブサイト上で同時販売いたします。販売作品は s10 号以内(縦 53cm×横 53cm×厚さ 15cm 以下)という一般のご家庭にも飾りやすい手ごろなサイズの作品で、価格は 105 円～50,000 円と、アート初心者の方でも気軽に作品を購入し、ご自宅でアートを楽しめる機会をご提供いたします。

企画内容

■ 販売概要

◀ 展示会場 ▶

販売期間 : 2010年3月5日(金) ~ 2010年3月20日(土)
 11:00~19:00 (3/8(月)、3/15(月)は休館)

入場料 : 無料

会場 : トーキョーワンダーサイト渋谷

<http://www.tokyo-ws.org/archive/2010/01/2010-3.shtml>

◀ ウェブ ▶

販売期間 : 2010年3月5日(金) 22:00 ~ 4月30日(金)

ウェブサイト: @Gallery TAGBOAT 内特設サイト

<http://www.tagboat.com/>

※「ワンダーシード 2010」開催期間終了後(3月20日(土)以降)も、タグボートウェブサイト上で作品の公開・販売を継続

■ 販売作品

販売対象: 「ワンダーシード 2010」入賞作品

販売点数: 101 点

価格帯 : 105 円(税込) ~ 50,000 円(税込)

※中心価格帯は 20,000 円 ~ 30,000 円

※期間中、トーキョーワンダーサイト渋谷の展示会場とウェブサイトでの同時販売となります。同日内に会場、オンラインで同時に購入があった場合は、会場での購入を優先とさせていただきます。

現代アートで国内最大のオンラインギャラリー @GALLERY TAGBOAT
ワンダーシード2010入賞作品をオンライン販売
 2010年3月5日(金) 22:00~販売開始/先着順
 WUNDER SEEDS | www.tagboat.com (タグボート ワンダーシード2010)

tokyo wonder site X @GALLERY TAGBOAT



「ワンダーシード」について 主催:財団法人東京都歴史文化財団 トーキョーワンダーサイト

ワンダーシードは、若手アーティストの美術作品と、多くの美術愛好家が出会える場をつくらうと始まったプログラムです。全国公募から選出された小品(サイズ 0号~10号の平面作品:絵画、版画、デザイン、写真等)の展示会を、「BUY=SUPPORT」をコンセプトに、若手アーティスト支援のひとつとして作品販売を行います。昨年 2009 年度は、過去最高となる 1053 点もの応募があり、その中から選出された 108 名の若手アーティスト作品を、トーキョーワンダーサイト渋谷で展示を行いました。展示会場では、来場者はお気に入りの作品を購入することができます。アーティスト支援のみならず、若い美術愛好家の育成も視野に入れ、アートを購入する行為が、より一般に普及することを目指しています。

- 2010 年展示会 : 2010 年 3 月 6 日(土)~3 月 20 日(土) トーキョーワンダーサイト渋谷
※3/5(金)内覧会 [プレス入場 17:00~ / 開会式・レセプション 18:00~20:00]
- 2010 年審査員 : 石原慎太郎(東京都知事)/窪田研二(インディペンデント・キュレーター)/小山登美夫(小山登美夫ギャラリー)/宮津大輔(コレクター)/今村有策(トーキョーワンダーサイト館長/東京都参与)

@Gallery TAGBOAT の新進作家の支援について

現代アート作品の販売サイトとしては、日本最大の販売作品点数を誇るオンラインギャラリー@Gallery TAGBOAT(以下、タグボート)。これまでタグボートでは、我々独自の基準に基づいた厳選な審査によって選出する有望新人作家カテゴリー「Discover New Artists TAGBOAT」(以下、DNAT)を運営し、数々の新進アーティストを発掘して世の中に送り出してきました。さらに 2008 年 9 月より、新進作家が自らウェブ上に登録することで、作品の展示販売ができる「TAGBOAT Next GenerationS」(以下、TNGS)のサービスを開始しています。

タグボートは、これから作家として活躍したいと考えているより多くのアーティストとアート市場を結ぶ架け橋となり、アーティストとしてステップアップするチャンスをオンラインによる展示販売だけでなく、アートイベントやアワード開催によるリアルな場での販売機会を提供することで、新進作家の成長を支援していきます。

- ※1 「DNAT」とは… TOKYO WONDER SITE などの専門機関やタグボート独自の基準に基づいた厳選な審査によって選出する有望新人作家のカテゴリー。アーティストとしての更なるステップアップを支援するため、タグボートが積極的にプロモーションを行います。「TAGBOAT Next GenerationS」からステップアップした作家も所属しています。
- ※2 「TNGS」とは… 次世代アート界を担う現役美大生や OB、地道に制作活動を続けるアーティストなど、作家として活躍したいと考えている多くのアーティストや予備軍の方々を対象に、自身の作品を特設サイト内で発表・販売していただく有料サービス。(レギュラープラン: 基本システム利用料 月額 817 円(税込)/年額 9,800 円(税込) *10/2/1~)

株式会社ギャラリータグボートについて

株式会社ギャラリータグボートは、日本のアート市場の公平・公正化及び活性化を目指し、その閉鎖的なマーケットに新風を吹き込むべく、現代アートを主軸としたアート作品の売買を展開しております。我々のお客様は、「アート」に興味がある全ての人。アート作品に触れる機会を創出し、安心・納得して作品に親しみ、購入することのできる場を提供することができます。アートはもっと人々にとって身近で楽しめるモノになるはず。世界から見ると、まだまだ未成熟な日本のアートマーケットにおいて、我々は世界と日本の架け橋となり、ボーダレスな流通の一端を担うことで、世界のマーケットにおける日本人作家を含めた日本アート界の評価を高めることに繋がると確信しております。我々は日本のアートが持つ文化的価値を追求しつづけることで、将来的に国内外の市場活性化に貢献したいと思っております。

- <会社概要> 社名 : 株式会社ギャラリータグボート
(2010/2/23 現在) 設立 : 2008 年 9 月 1 日
※2003 年 10 月より、株式会社エムアウトのファインアーツ事業部としてサービス開始
役員 : 代表取締役 徳光健治
資本金 : 1,000 万円
事業内容 : 現代アートを主軸としたアート作品の販売事業

本ニュースリリースに関する報道関係者のお問い合わせ先

株式会社ギャラリータグボート 担当:徳光健治、武方英恵

※3/1(月)以降、オフィス移転のため連絡先が変わります

2/26(金)までのお問い合わせ先:TEL:03-5412-8616/FAX:03-5412-2178 email:pr@tagboat.com

3/1(月)からの問い合わせ先 :TEL:03-5645-3242/FAX:03-5645-3243 email:pr@tagboat.com